

(別添2)

No.	16-003
策定年月	令和4年6月
見直し年月	

水田農業高収益化推進計画
信濃町産地推進計画

1 計画作成主体の情報

名称	信濃町農業再生協議会			
構成機関・団体名及び役割分担	<p>長野地域振興局 長野農業農村支援センター、農地整備課 ・栽培、圃場整備指導</p>	<p>信濃町産業観光課 ・関係者間調整</p>	<p>信濃町農業再生協議会 ・水田収益力強化ビジョン作成</p>	<p>JAながの・アグリサポート信濃町 ・栽培指導 ・販売受託 ・資材等の調達</p>

農業者
・直販
・排水対策

2 推進品目及び目標

品目名	用途	露地／施設	産地名	目標							
				作付面積		収量		販売額		その他	
				現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値	現状値	目標値
アスパラガス	生食用	露地	仁之倉地区	0 ha (令和3年)	0.3 ha (令和8年)	0 kg/10a (令和3年)	200 kg/10a (令和8年)	0 円 (令和3年)	522,000 円 (令和8年)		

※ 「用途」欄には、用途に応じて「生食用」「加工・業務用」「飼料用」「切り花用」等と記載する。

※ 同一の品目であっても、用途や「露地／施設」の別が異なる場合や、出荷団体が複数ある場合には、項目を分けて記載し、

「産地名」欄に、●●農協、●●集落、●●学区など、一定のまとまりを持って高収益作物又は子実用とうもろこしの作付けに取り組む範囲が分かる名称を記載すること。

※ 設定した目標値の妥当性がわかる資料（県や地域の統計など）を添付すること。